

基本的使命

(1) 晴海客船ターミナル

晴海客船ターミナルは、平成3年5月に、東京港の新しいシンボルとして晴海ふ頭の南西端にオープンした港湾施設で、世界都市東京の海の玄関として、また、都民に親しまれる港づくりを目的として整備され、海や港と都民との交流拠点としての役割を担っている。主な使命は、次のとおりである。

ア クルーズ客船等の寄航に際して、旅客が乗降する際に必要な手続や待ち合わせを行う場であり、非日常的な旅への出発点として品質の高い空間とサービスを提供することで、船舶運航者や旅行代理店に好印象を与え、繰り返しの寄航意欲を創出し、クルーズ客船等の寄航が絶えない賑やかな港づくりに寄与していく。

イ 旅情誘う客船・帆船等の入出港シーンを体感できる場として、また港と身近にふれ合える場として、隣接する海上公園とともに、多くの方々に来訪される東京港の振興の拠点になっていく。

ウ レインボーブリッジと並ぶ東京港のランドマークとして、港のロケーションを活用する民間の様々な事業展開を受け入れることで、施設の美しい外観をメディア等に積極的に露出し、東京港のネームバリューを一層向上させていく。

(2) 有明客船ターミナル・青海客船ターミナル

有明客船ターミナル・青海客船ターミナルは、既成市街地と臨海副都心とを連絡する公共交通機関の一環として、海上輸送システム構築のために整備した港湾施設であり、都民が港に親しみ、また、身近に海とふれあう場所としての役割も担っている。

主な使命は、次のとおりである。

ア 海上バスの利用者に対して、快適な空間とサービスを提供し、他のまちなない臨海副都心ならではの魅力的な交通手段としての利用を促していく。

イ 観光等来訪者に対し、気軽に立ち寄れる休憩場所として、スペースを提供していく。

ウ 東京都地域防災計画上の水上輸送基地として、震災時における帰宅困難者や緊急物資の円滑な輸送を確保していく。